

注意記号について



注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、または、物的損害のみの発生が想定される場合を表しています。

絵記号について



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、かならず実行していただく「強制」内容です。

注意 - 安全にかつ正しく施工していただく為にも、以下の注意事項をよくお読みの上取付けを行って下さい。



キャビネットの上に乗って作業をしたり、工具などの固い物をキャビネット上に落としたり、のせて引きずったりしないで下さい。キャビネットが破損し、ケガをする恐れがあります。



浴室など湿気の多い場所への設置は木部が膨潤する恐れがありますので避けてください。



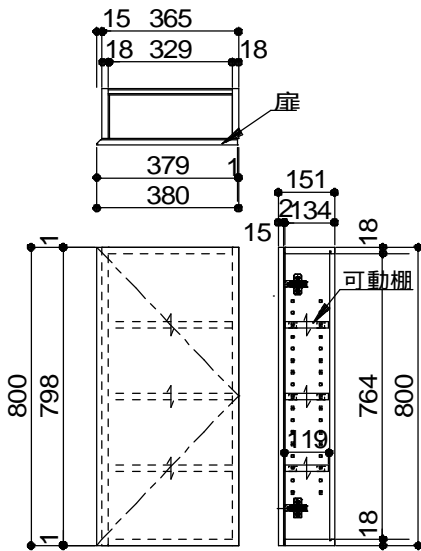
熱にご注意ください。直射日光に当たる場所では部材の反りや歪みの原因になる恐れがあります。



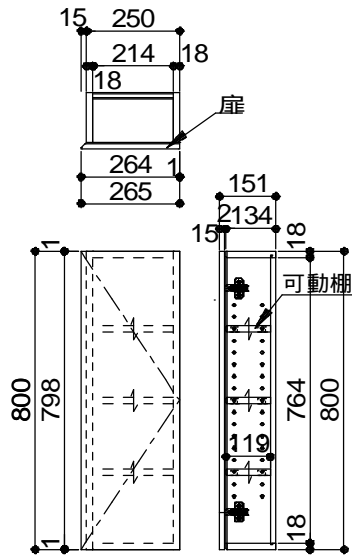
万一、扉などの木部に水、または湯がかかった場合は速やかに拭き取ってください。長時間放置しますと、キャビネットの変形や変色の原因になります。

はじめに

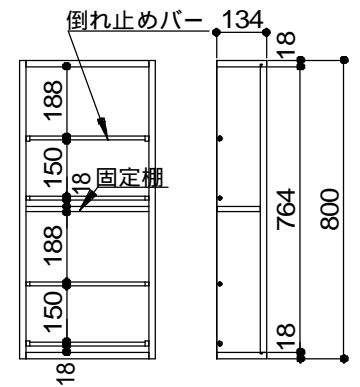
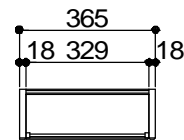
まず、組立商品の品番と姿図を確認し、さらに補強枠位置が指定の位置にあるか確認して下さい。その後、部材表・付属部品表を参照し、部材・部品の数量及び不良の確認をして下さい。組立てからの部材の交換は、お受けできない場合があります。



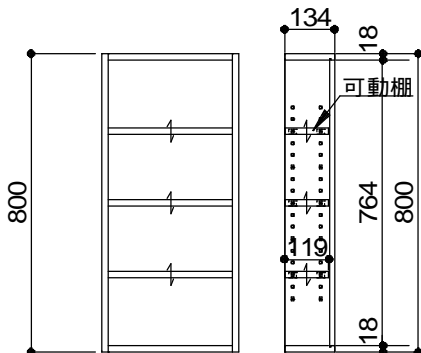
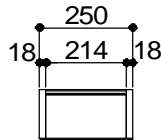
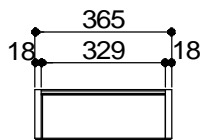
埋込収納T (W365)
・収納に上下はありません



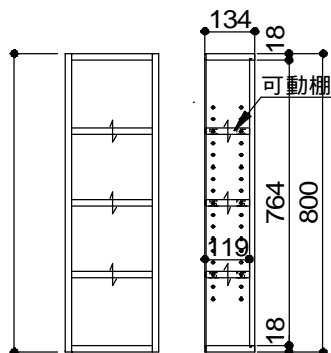
埋込収納T (W250)
・収納に上下はありません



埋込収納M

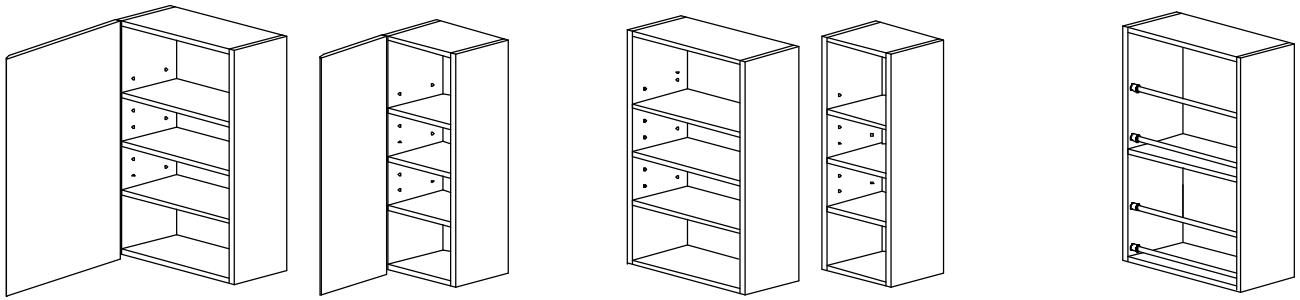


埋込収納O (W365)
・収納に上下はありません



埋込収納O (W250)
・収納に上下はありません

埋込収納 部材構成図



埋込収納T（扉付きタイプ）


埋込収納O（オープンタイプ）

埋込収納M（マガジンラック）

< 部材表 >

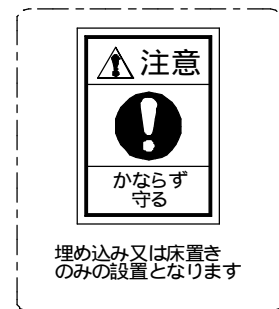
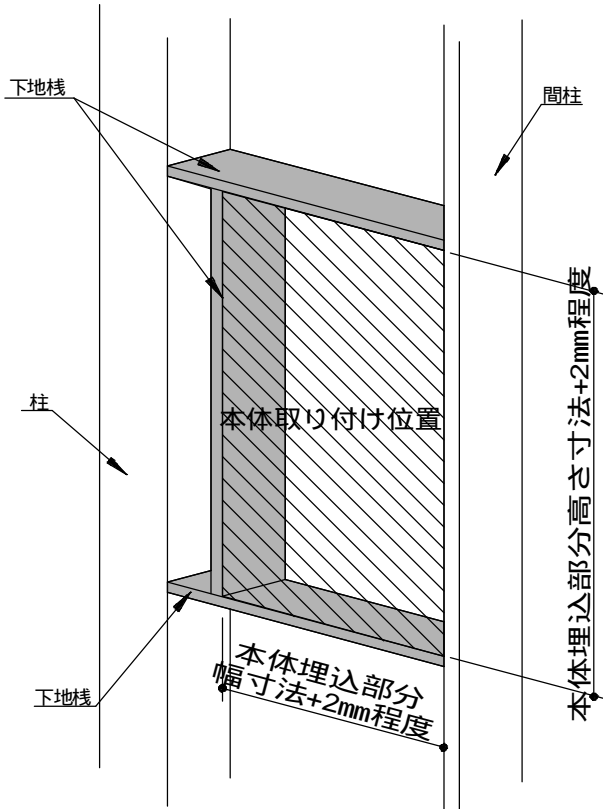
部材名		T(W365)	T(W250)	O(W365)	O(W250)	M(W365)
埋込収納T	(380×800×151)	1				
	(265×800×151)		1			
埋込収納O	(365×800×134)			1		
	(250×800×134)				1	
可動棚	(329×119×t18)	3		3		
	(214×119×t18)		3		3	
埋込収納M	(365×800×134)					1

< 付属部品 >

品名	サイズ	数量
壁面固定ビス 	3.8×51	10
シャフト（可動棚） 	M6	12
接着材（壁面固定用） 	-	1
壁面固定ビスワッシャー 	-	4
壁面固定ビスキャップ 	-	各4

1. 下地棧の設置

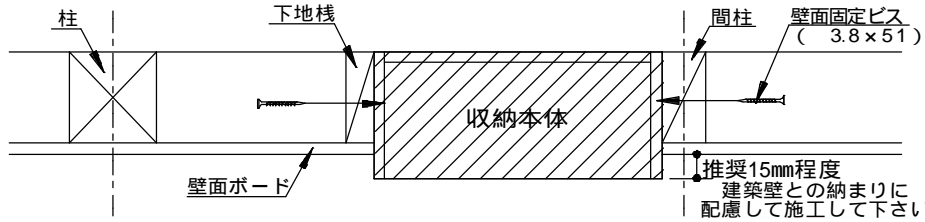
本体取り付け位置の上下・左右に本体壁面埋め込み部分外寸に合わせて下地棧を設けて下さい。



本製品は壁内埋込の収納です。埋込以外での設置はできません。壁面に浮いた状態での壁への直接の取り付けはできません。

2. 本体の設置

本体を取り付ける位置にはめ込み、同梱のビスで間柱又は下地枠から本体に向かって固定して下さい。
左右に柱がある場合は上下の下地枠から固定して下さい。必ず接着材を併用して固定して下さい。
ビスの長さを確認し、本体に貫通しないよう注意して下さい。

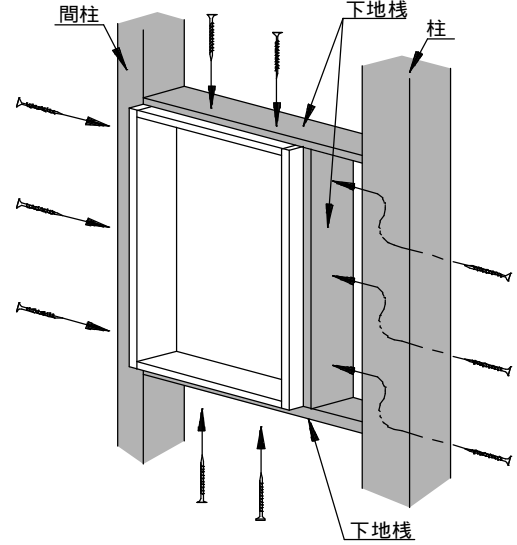
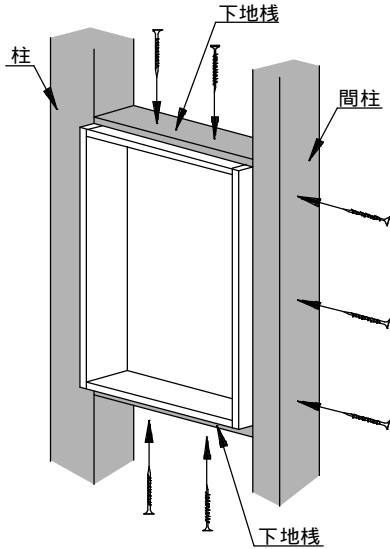


- ・ビスの長さを確認する
- ・接着材を併用して固定する
- ・本体の外側から固定する

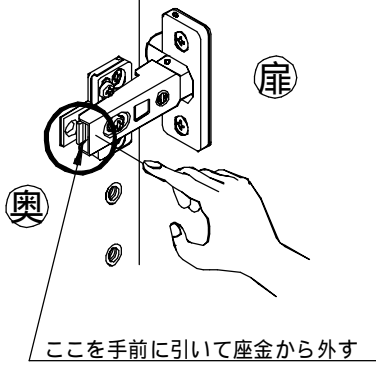
埋込収納T（扉付きタイプ）の場合

扉は外して施工し、最後に取り付けて下さい。
蝶番は後ろの金物（蝶番取り外し、取り付け図参照）を手前に引くと座金から外れます。
扉の吊り元を確認の上、固定して下さい。本体に上下はありません。

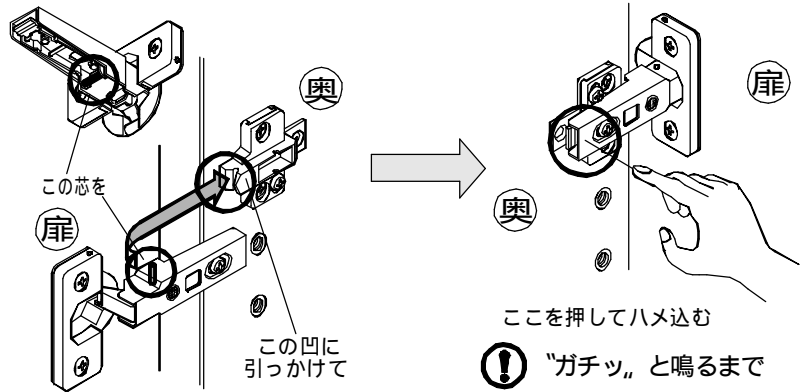
横に柱がある場合は上下の下地枠から固定して下さい



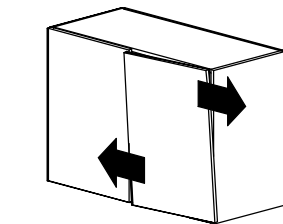
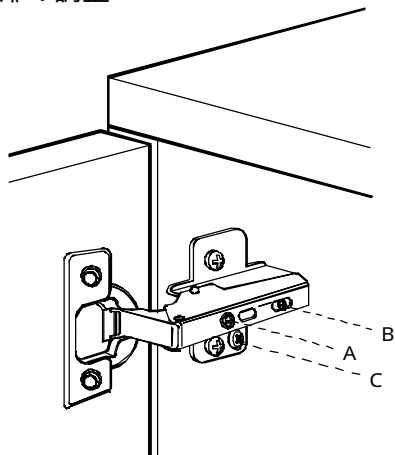
蝶番の外し方



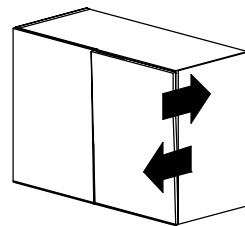
蝶番の取り付け方



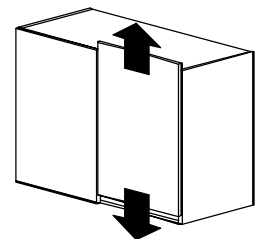
扉の調整



蝶番のAネジを回すことで扉の左右のスレを修正出来ます。



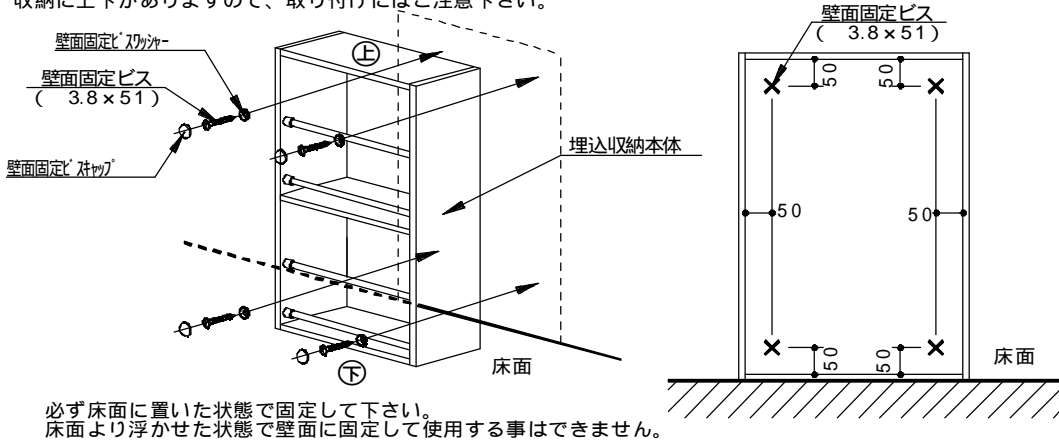
蝶番のBネジを回すことで扉の前後のスレを修正出来ます。



蝶番のCネジを回すことで扉の上下のスレを修正出来ます。

3. 背面の壁へ固定する場合 埋込収納M (マガジンラック)

本体を固定する壁面にあらかじめ、下地棧 (本体固定補強棧) を設けて下さい。
 同梱のワッシャーを使って壁面固定ビスで本体を壁面に固定し、キャップをして下さい。
 必ず接着材を併用して固定して下さい。
 収納に上下がありますので、取り付けにはご注意下さい。



かならず
実行する

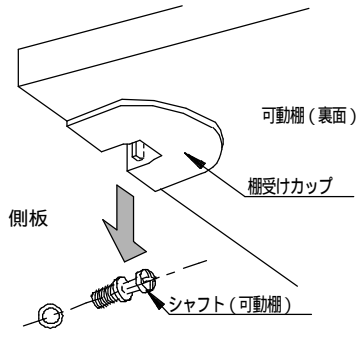
- ・ビスの長さを確認する
- ・ビス止め後キャップをする
- ・接着材を併用して固定する
- ・床面に置いた状態で固定する

4. 壁面ボードの施工

設置した本体の周囲に壁面ボードを貼って下さい。

5. 可動棚の取付け

本体の側板にシャフト (可動棚) をねじ込み、可動棚裏面の棚受けカップに差し込んで下さい。



かならず
実行する

施工中、棚板に重荷をかけないで下さい。棚板が破損する恐れがあり危険です。又、キズ防止のため工具類を棚板に載せないで下さい。